部分サンプル

「探究TRY 5」ワークシート

教科書p.152～153

**感染症の拡大と交通・通信などへの影響(解答例)**

* **指導資料p.177～178をご参照のうえ，ご利用ください。**
* **「討論・論述」の「討論のヒント」「考えるヒント」は，必要に応じて生徒プリントに提示してください。**

**。**

ダイアグラム

自動的に生成された説明【設問1】世界の航空路線の便数が特に多く，航空交通の利用が盛んな地域はどこだろうか。教科書p.146図２などを参考にして，理由も含めて考えよう。

世界の主な航空路と航空宅配便が届くまでの日数

|  |
| --- |
| （例）アフリカを除いた北アメリカなどの各地域で航空交通の利用が盛んである。これらの地域には首都や人口最大都市などに拠点となる大規模なハブ空港があり，国際航空路線が多い。また，国土が広いアメリカ合衆国は国内移動で航空機利用が多いため国内航空路線が多い。 |

以下，教科書p.152～153の「TRY 1」「TRY 2」「討論・論述」に取り組もう。

TRY １

|  |  |
| --- | --- |
| １． | （例）北アメリカ，ヨーロッパ，ロシア，東アジア，東南アジア，インド，オーストラリア |
| ２． | （例）中国を基点として，航空交通網が高密度に結びついている地域から順に拡大していった。 |

TRY 2

部分サンプル　※本資料はサンプルのため、内容が変更される可能性があります。あらかじめご了承ください。

|  |  |
| --- | --- |
| 3． | （例）梅田と難波は，鉄道交通の拠点で乗降客の多い駅が位置する地域であり，ユニバーサル・スタジオ・ジャパンと大阪城は，外国人も含め多くの観光客が訪問する観光拠点である。新型コロナウイルスの感染予防のため外出の自粛が求められたため，いずれの地域でも流動人口が減少した。 |
| 4． | （例）ブロードバンドなどの情報通信基盤の整備や通信技術の進化により在宅勤務が可能となり，オフィスと自宅との空間的距離がなくなったため，通勤時間が余暇時間などに充てられるようになった。 |

討論・論述

|  |  |
| --- | --- |
| 5． | 【討論のヒント】情報通信技術で代替がききにくい具体的な業種の例   * 貸オフィス（不動産） * 鉄道・航空交通 * 服飾 * 飲食業 * スポーツ観戦 * 映画を含む舞台芸術 |
| 6． | 【考えるヒント】  交通：利用者の混雑を避ける試みが重要   * 混雑を避ける，オフピークの啓発運動　（例）時差通勤の推奨   通信：所得格差の是正が重要   * 大容量化などの情報通信基盤の整備 * デジタルデバイドの是正 * 情報リテラシーの格差の是正 * さまざまな情報の発信　（例）混雑情報   観光：デジタルコンテンツの整備と課金システムの整備が重要   * 現地では混雑を避ける * ヴァーチャルによる観光の整備   （例） VR，AR の利用などデジタルコンテンツの整備と課金システムの整備   * 地産地消 * フェアトレード * 持続可能な農業のための農業教育や指導 |

　　　　年　　　　組　　　　番　／　名前